

製品名: リン酸化 MDM2 (Ser166) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84848**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 90 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-MDM2 (Ser166)
別名	Double minute 2 protein; Hdm2; Oncoprotein Mdm2
遺伝子 ID	4193.0
SwissProt ID	Q00987
免疫原	ヒト MDM2 の Ser166 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

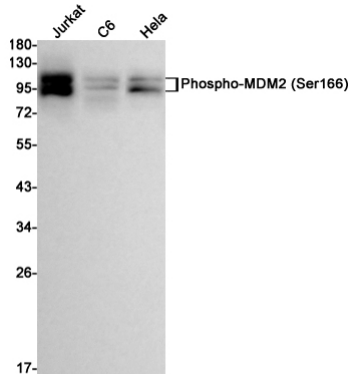
背景

E3 ユビキチン - タンパク質リガーゼは、p53/TP53 のユビキチン化を媒介し、プロテアソームによる分解を引き起こします。

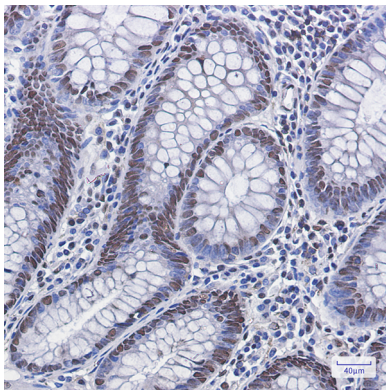
研究分野

アポトーシス、PI3K-Akt シグナル伝達経路

画像データ



Phospho-MDM2 (Ser166) 抗体を使用した、Jurkat、C6、Hela 溶解物中の Phospho-MDM2 (Ser166) のウエスタン プロット分析。



リン酸化 MDM2 (Ser166) 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。